

火 薬 類 消 費 計 画 書

消 破 方 費 の 方 法	発	(1) 用 途 ☐ 切取 ☐ 採石 ☐ 人工地震 ☐ 建造物破壊 ☐ 道路建設 ☐ 採土											
	破	(2) 場 所 ☐ 水中 ☐ 地上 ☐ 坑内 ☐ 高温孔 ☐ その他 ()											
	方	(3) 方 法 ☐ 坑道 ☐ 小割 ☐ 長孔 ☐ ベンチカット ☐ 拡底 ☐ 土 ☐ 伐材 ☐ 伐根 ☐ コンクリート及び鋼材 ☐ その他 ()											
		(4) 装 薬 ☐ 穿孔 ☐ 蛇穴 ☐ 張付 ☐ その他 ()											
		(5) 込 物 ☐ 砂 ☐ 粘土 ☐ 砂と粘土の混合物 ☐ 埋めもどし ☐ その他 ()											
法	(6) 装てん具 ☐ 木製込棒 ☐ 装てん機 ☐ その他 ()												
の	1日の発破回数 最多 回、 最小 回、 平均 回												
	1日の発破 時 刻 帯	1回	時～	時	3回	時～	時	5回	時～	時	7回	時～	時
		2回	時～	時	4回	時～	時	6回	時～	時	8回	時～	時
	1回 の斉 発数	区 分	瞬発	段 発		導火線発破の 連続点火数		D Sの使用段数 段～ 段					
				D S	MS			M Sの使用段数 段～ 段					
点 火 方 法 等	☐ 発破器 [(☐ 発電様式 ☐ コンデンサ式) ☐ 発掛] ☐ 発破母線 (m) ☐ 電気 ☐ 迷走電流検知器 ☐ 補助母線 ☐ 発破器能力試験器 ☐ 抵抗測定器 ☐ 絶縁テープ ☐ 導線試験器 (☐ 光電池 ☐ 抵抗) ☐ その他 () ☐ 導火線 火点具の名称 ☐ 線香 ☐ 落火 ☐ ライター 退避遅延防止 ☐ 発破時計 ☐ 捨て導火線												
消 費 の 積 算 根 拠	火薬類の 種 類	発破対象物 1 m ³ 当り	発破対象物の 採取計画量(m ³)		消費計画上の 所 要 数 量		1日の最大 消 費 量	1月の最大 消 費 量	期 間 中 の 消 費 量				
	火薬(個)	X		=									
	爆薬(kg)	X		=									
	工業雷管(個)	X		=									
	電気雷管(個)	X		=									
	導火線(m)	X		=									
	コンクリート 破砕器(個)	X		=									
		X		=									
爆薬の種類	☐ ダイナマイト ☐ アンホ ☐ スラリー ☐ カーリット ☐ その他 ()												
譲受先名													
責 任 者 等	記 録 責 任 者 名					点 火 指 揮 者 名		見 張 人 名					
	取 扱 所	火 工 所	発 破 場 所					取 扱 所	火 工 所				
						(甲・乙・発 破 士)		(専従・非専従) (専従・非専従)					

火薬類	位 置		建 物		警 戒 札（定員）		扉	
	☐ 通路、火気の取扱い場所等なし ☐ 湿気無し ☐ 平坦地		☐ 木造 ☐ 10cm以上の鉄筋 コンクリート平家建 ☐ 12cm以上コンクリートブロック平家建 ☐ その他（ ） ☐ 見張人常時配置 ☐ 見張人不要		☐ 火薬 ☐ 取扱所 ☐ 火気厳禁 ☐ 立入禁止 ☐ 定員の標示（ 名） ☐ 責任者名の標示 ☐ その他（ ）		☐ 平常見張人配置 ☐ 2mm以上の鉄板 ☐ その他（ ）	
	屋 根		内 面	錠	掲 示	境 界 さ く		収 納 設 備
	☐ 金属板 ☐ ストレート板 ☐ かわら ☐ その他（ ）		☐ 木板 ☐ ベニヤ板 ☐ その他（ ）	☐ シリンダー ☐ その他	☐ 法規 ☐ 心得	高さ m 有刺 段張り 鉄線 支柱 間隔 m		☐ 収納容器 製で 個 ☐ 作り付棚
	天井裏又は屋根の金網		床面積	天井の高さ	暖房	照 明		そ の 他
取扱所	☐ 有(直径4mm以上 網目5cm以下) ☐ 無		m	床面から m	☐ 温水 ☐ 蒸気 ☐ 熱気 ☐ 無し	☐ 隔離した電灯 ☐ 安全装置式定着電灯 ☐ 金属管工事 ☐ キャブタイヤー ☐ ケーブル ☐ がい装ケーブル		☐ 帳簿有 ☐ 整理整頓
	位置構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。							
火工所	位 置		建 物 等		警 戒 札（定員）		屋 根	内 面
	☐ 通路、火気の取扱い場所等無し ☐ 湿気無し ☐ 平坦地		☐ 木造外部鉄板張 ☐ テント ☐ その他（ ） （ ☐ 換気措置有）		☐ 火薬 ☐ 火工所 ☐ 火気厳禁 ☐ 立入禁止 ☐ 定員の標示（ 名） ☐ 責任者名の標示 ☐ その他（ ）		☐ 金属板 ☐ ストレート板 ☐ かわら ☐ その他（ ）	☐ 木板 ☐ ベニヤ板 ☐ その他（ ）
	収 納 設 備		錠	掲 示	天井の高さ	床面積	安全作業	暖 房
	☐ 収納容器 製で 個 ☐ 作り付棚		☐ 有 ☐ 無	☐ 法規 ☐ 心得	床面から m	m	☐ 平坦地 ☐ 作業机	☐ 温水 ☐ 無し ☐ 蒸気 ☐ 熱気
	照 明		さ く				そ の 他	
	☐ 隔 離 し た 電 灯 ☐ 安 全 装 置 式 ☐ 金 属 管 工 事 ☐ キャブタイヤーケーブル ☐ が い 装 ケ ー ブ ル		高 さ m で [☐ 有 刺 鉄 線 ☐ ロ ー プ ☐ そ の 他 （ ）] で 段 張りの支柱間隔は m である。				☐ 帳 簿 有 ☐ 整 理 整 頓	
	位置、構造及び設備に関する図面は、別添のとおり。							
存置量 （最大）	区 分	爆 薬 (kg)	火 薬 (kg)	雷 管 (個)	備 考			
	取 扱 所							
	火 工 所							
従事者名簿及び消費場所付近の見取図は別添のとおり。								